

例題1

- (1) 2つの直方体の形の容器A, Bがあります。Aに280mL, Bに200mLの水を入れたところ、AとBの水の深さは同じになりました。AとBの底面積の比を求めなさい。
- (2) 2つの円柱の形の容器A, Bに、同じ量の水が入っています。AとBの底面積の比は4:3で、水面の高さはBの方がAよりも2cm高いです。Aの水面の高さは何cmですか。

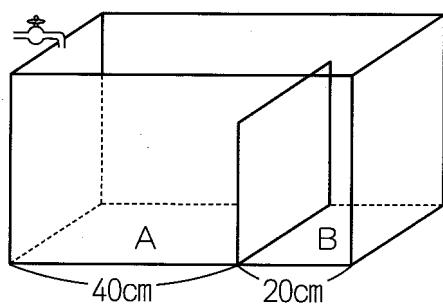
例題2

2つの円柱の形の容器A, Bがあります。Aに150mL, Bに250mLの水を入れたところ、AとBの水の深さの比は2:5になりました。AとBの底面積の比を求めなさい。

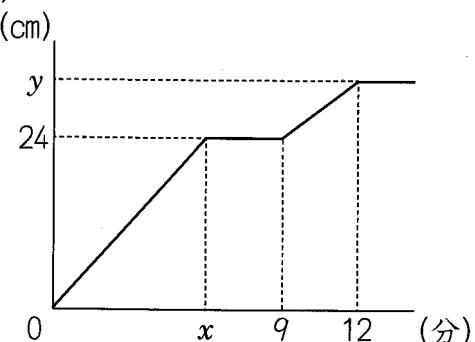
例題3

(図1)のような直方体の形の容器があります。容器の底は、側面と平行な長方形の仕切り板でA, Bの2つの部分に分けられています。(図2)のグラフは、水が入っていない状態から、Aの部分に一定の割合で水を入れたときの、水を入れ始めてからの時間と、Aの部分の水面の高さの関係を表したものです。 x , y にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。ただし、仕切り板の厚さは考えないものとします。

(図1)



(図2)



例題4

底面積が 400cm^2 、高さが 30cm の直方体の形の容器に、 15cm の深さまで水が入っています。

- (1) 水の中に、体積が 800cm^3 のおもりを完全にしづめると、水の深さは何cmになりますか。
- (2) 底面積が 75cm^2 の円柱のおもりを、底面が容器の底につくように入れたところ、おもりは完全にしづみ、水の深さは 18cm になりました。おもりの高さは何cmですか。

例題5

底面積が 300cm^2 、高さが 20cm の直方体の形の容器に、 12cm の深さまで水が入っています。

いま、底面積が 60cm^2 、高さが 25cm の円柱の棒を、底面が容器の底につくまで入れました。

- (1) 水の深さは何cmになりましたか。
- (2) その後、棒を底からまっすぐに 8cm 引き上げると、水の深さは何cmになりますか。

例題6

底面積が 250cm^2 、高さが 20cm の直方体の形の容器に、 10cm の深さまで水が入っています。

また、底面積が 50cm^2 、高さが 15cm の円柱の棒が2本あります。

- (1) 棒を1本、底面が容器の底につくまで入れると、水の深さは何cmになりますか。
- (2) 棒を2本、底面が容器の底につくまで入れると、水の深さは何cmになりますか。